

【GIGA×指導の工夫・改善】 デジタルとアナログの両面からの見取りと指導の工夫

＜考察＞

本校では、Excelの共同編集機能を用いて一人ひとりが以下の内容についてまとめ、教師と共有している。

- ① 生徒の単元内の学習計画
- ② ①に基づく本時の目標
- ③ 授業後②に対する本時の振り返り
- ④ そして本時の取組内容に関する理解度
- ⑤ ③と④に基づく次回の目標

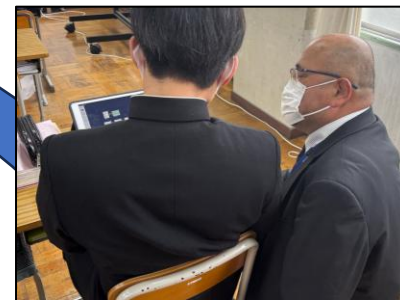
その中でも特に、④と⑤に着目し生徒が単元末の課題に向かって学びの土台に乗れるようにサポートをしたり、発展課題に臨むにあたって必要と思われる追加資料の作成をしたりしている。

教師が介入するタイミングとして、

- (1) 分からないところが分からない状態のとき
→課題の整理・分解をし、計画の練り直し
- (2) 生徒自身が具体的に質問して来たとき
→準備しておいたヒントカード及び発展的資料や教科書の該当する箇所を一緒に確認することで支援する。
- (3) 計画表の④や⑤を確認し、このままでは単元末課題まで到達できないように教師が感じたとき
→生徒とコミュニケーションをとり、(1)と(2)の場合を組み合わせた支援をする

学習計画と振り返り

「経済」実用英語をとおして、電気の分野の勉強について理解を深めることができる。				
英語プログラム				
年次	科目	授業時間	授業内容・学習の目的、到達目標	評価方法
1	ガイダンス・英語	ガイダンス 2時間	ガイダンスの授業目標について理解し、実用英語の重要性を学ぶことができる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価
2	英語I-219 実用英語の基礎を学ぶ。英語学習の目的について理解を深める。	ガイダンス 2時間	英語学習の目的や重要性を学ぶ。その重要性から英語の目的について学ぶこととできる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価
3	英語I-222 実用英語の基礎を学ぶ。英語学習の目的について理解を深める。	ガイダンス 2時間	英語学習の目的や重要性を学ぶ。その重要性から英語の目的について学ぶこととできる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価
4	英語I-230 実用英語の基礎を学ぶ。英語学習の目的について理解を深める。	ガイダンス 2時間	英語学習の目的や重要性を学ぶ。その重要性から英語の目的について学ぶこととできる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価
5	英語I-235 実用英語の基礎を学ぶ。英語学習の目的について理解を深める。	ガイダンス 2時間	英語学習の目的や重要性を学ぶ。その重要性から英語の目的について学ぶこととできる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価
6	英語I-240 実用英語の基礎を学ぶ。英語学習の目的について理解を深める。	ガイダンス 2時間	英語学習の目的や重要性を学ぶ。その重要性から英語の目的について学ぶこととできる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価
7	英語I-244 実用英語の基礎を学ぶ。英語学習の目的について理解を深める。	ガイダンス 2時間	英語学習の目的や重要性を学ぶ。その重要性から英語の目的について学ぶこととできる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価
8	英語I-247 実用英語の基礎を学ぶ。英語学習の目的について理解を深める。	ガイダンス 2時間	英語学習の目的や重要性を学ぶ。その重要性から英語の目的について学ぶこととできる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価
9	英語I-250 実用英語の基礎を学ぶ。英語学習の目的について理解を深める。	ガイダンス 2時間	英語学習の目的や重要性を学ぶ。その重要性から英語の目的について学ぶこととできる。 英字の活用方法を学ぶ。英語学習のモチベーションを高める。	自己評価



見取りとフィードバックの往還

[illegible]

内容のまとめ

